

NONCRA®Eスーパー強化ひび割れ補修工法 PAT

内部 クロス・塗装仕上

コンクリート・PB・ボード類

平成25年6月1日

技術相談窓口 株式会社ライトビームシステム技術センター

TEL03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯TEL 090-4518-1395

STEP 1. ひび割れ補修面クロス剥がし ～ 平滑研磨 幅:80～100mm

塗 装 : ひび割れ補修面既存粉ハテ除去平滑研磨 幅:80～100mm

ケース1 継目に盛上りがない場合: オービタルサンダー研磨 幅:60cm

☛ テープ接着面残留裏紙固着: “一液水性カチオンシーラー” 塗

乾燥硬化:1時間以上

ケース2 継目に盛上りが生じている場合: ボード面 “電気カンナ” 研磨

1900BA SP1 (マキタ製) 切削幅82mm 超硬替刃セット: A-01775、超硬替刃のみ: A-01747

コンクリート面 “ダイヤモンドポリッシャー” 研磨

☛ 警 告 : 研磨面に盛り上がりがあると仕上り跡が平滑にならない

ケース3 V溝パテ剥離・露出が有る場合:

オービタルサンダー研磨 ～ 一液水性カチオンシーラー塗固着 ～ “NONCRA®C仕上用パテ” 塗

“NONCRA®C仕上用パテ”: 付着強さ60.5N/cm² (JIS-K-5669合成樹脂エマルジョンパテ)

粒子が微細・付着強さ3倍・ヤセ小

☛ 注 意 : ペーパー掛けすると、テープの付着力を低減するので禁止

乾燥硬化:3時間以上確保

STEP 2. テープ接着面 “NONCRA®プライマー” 塗 ～ “NONCRA®Eスーパー” “貼着 塗幅:50～60mm 2インチ中毛ローラー使用

☛ 弊社HP「テープの貼り方」参照

テープ選択 ひび割れ開き幅 0.3mm以下: NONCRA®E

0.3mm以上: NONCRA®Eスーパー

“専用フィルム用ヘラ”を使用し、テープ両耳押圧離けい紙剥離、貼着前後2回しごき貼着

☛ 注 意 ・テープのステンレス帯板に歪を残すな。シワができたらかッターで切断し「ホットボンド」接着固定

・テープ離けい紙剥離後、下地にテープを強く押圧接着させないと、テープミミにワレが出る

STEP 3. テープ上 “NONCRA®弾性エポキシ” 塗 ～ ヘラしごき取 塗幅:60～70mm程度

“NONCRA®弾性エポキシ”: 2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%、ハジキ皆無

乾燥硬化:夏季4時間以上、冬季1日以上

☛ 警 告 : ミミ出し禁止。塗料が乾燥硬化前に仕上パテを塗ると仕上面にカメノコ亀裂が発生してしまう

STEP 4. テープ上 “NONCRA®エポコート、NONCRA®弾性コート” 塗 塗幅:100～120mm程度 2インチ中毛ローラー使用

☛ 警 告 : ミミ出し禁止。塗料が乾燥硬化前に仕上パテを塗ると仕上面にカメノコ亀裂が発生してしまう

乾燥硬化:3時間以上確保

STEP 5. “NONCRA®C仕上用パテ” しごき 塗幅:120～150mm

乾燥硬化:3時間以上確保

STEP 6. サンディング

塗り継ぎ・ミミ部に当てペーパー掛け程度 適時#240～320ペーパー選定使用

STEP 7. クロス貼・塗装仕上 ～ 完了

各メーカー仕様に準じる

アドバイス ・テープの完全接着と仕上パテのカメノコ割れ防止のため、塗料の完全乾燥がポイントです